

# R7年度 合同運営推進会議 グループホーム暖談

令和8年5月22日現在

施設名： グループホーム暖談

施設種類： グループホーム・小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時： 令和8年5月22日（金曜日） 10:00

開催方法： 会議

送付人数：

|         |     |               |    |
|---------|-----|---------------|----|
| 利用者ご家族様 | 18人 | 高齢者安心支援センター職員 | 1人 |
| 地域住民代表  | 3人  | 市役所           | 1人 |

参加人数：

|         |    |               |    |
|---------|----|---------------|----|
| 利用者ご家族様 | 0人 | 高齢者安心支援センター職員 | 1人 |
| 大社広域交番  | 0人 | 市役所           | 1人 |

参加職員：

書記： （縁）

## 1. 利用状況（5月22日現在）

|       |     |       |     |       |       |
|-------|-----|-------|-----|-------|-------|
| 女性    | 16名 | 男性    | 2名  | 合計    | 18名   |
| 平均介護度 | 2.6 | 平均介護度 | 4.5 | 平均介護度 | 3     |
| 平均年齢  | 88歳 | 平均年齢  | 89  | 平均年齢  | 88.6歳 |

\*見学対応行っております。

## 2. 行事報告・予定

|       |                       |
|-------|-----------------------|
| 4月3日  | 花見イベント                |
| 4月7日  | いなさ園訪問看護              |
| 4月10日 | すぎうら医院往診              |
| 4月13日 | 暖談修繕工事                |
| 4月15日 | 市役所訪問調査 担当者会議         |
| 4月21日 | すぎうら医院 いなさ園訪問看護       |
| 4月22日 | 管理者会 給食委員会 身体拘束適正化委員会 |
| 4月24日 | (笑) 深田医院往診            |
| 4月28日 | (友) 深田医院往診            |
| 5月2日  | 施設見学対応                |
| 5月8日  | 母の日イベント すぎうら医院往診      |
| 5月12日 | いなさ園訪問看護 生産性向上委員会     |
| 5月13日 | すぎうら医院往診              |
| 5月15日 | すぎうら医院往診              |
| 5月22日 | 運営推進委員会               |
| 5月21日 | すぎうら医院 いなさ園訪問看護       |
| 5月26日 | (笑) 深田医院往診 いなさ園訪問看護   |
| 5月27日 | 管理者会議 給食委員 担当者会       |
| 5月28日 | (友) 深田医院往診            |

### 3、ヒヤリハット報告 なし

### 4、事故報告

- ・ ベッドからずり落ちあり。外傷なく様子観察実施。  
ご家族へ報告済。
- ・ 転倒あり。大きな外傷はないが転倒の際に下唇を裂傷され出血があった。  
家族様へ連絡する。

### 5、苦情報告

家族様へ居室の壁紙が浮いており修繕してほしいとの依頼。  
4/13 より 2 日間で修繕工事終了。

### その他

- 4 月 3 日 花見イベント開催。昼食を止めマクドナルドでハンバーガーセットを  
購入し、園庭の桜を見ながら食事を楽しんだ
- 4 月 13 日 建物修繕工事。居室・ローカの壁紙修繕、洗面所のカラン交換。
- 4 月 15 日 市役所訪問調査。相談員 2 名の来所あり利用者様とお話をされた。  
(後日、報告書を受け取った)  
職員会・担当者会を行った。生産性向上に特化した項目に基づき  
会議を進行した
- 4 月 22 日 令和 8 年度 1 回目の身体拘束適正化委員会を開催した。  
職員に事前身体拘束チェックシートでのアンケートを行い集計した  
ものを用いて勉強会を行った。
- 同日 管理者会・給食委員会を行い各事業所の現状報告と宅配弁当に  
ついての周知を行った。
- 5 月 8 日 母の日イベント開催。職員がハンドマッサージを行いネイルを  
楽しまれた。  
午後の飲茶時にケーキとクリームソーダを召し上がられた。
- 5 月 12 日 生産性向上委員会開催。生産性向上とは何か、5S・3M の周知と  
理解の再周知を行い、今年度、実施していく計画を話し合った。
- 5 月 22 日 運営推進委員会  
GH暖談 GH縁の合同開催。現状報告・意見交換を行った。
- 5 月 27 日 管理者会 給食委員会  
各事業所の状況報告を行った。

## 質疑応答

質：生産性向上委員会とは何でしょうか？

応：現場における業務の効率化・サービスの向上・職員の負担軽減を行っていくための委員会となっております。3ヶ月毎に委員会を開催し5S・3Mを用いた業務改善に取り組んでおります。

質：5S・3M とは何ですか？

応：5S とは(整理・整頓・清潔・整理・躰) 3M とは(無理・無駄・ムラ)のことです  
キャパシティー以上の過重な労働の軽減、無駄な動きの軽減、業務のばらつきを減らしていくために現場での5Sが必要となります。昨年度より職員全員で5S・3Mを抽出し改善に向け委員会で話し合いを行っております。

質：身体拘束のアンケートは、どのようなものですか？

応：職員全員に利用者様に対しての声掛け、ケアに対して身体拘束と捉えられる20項目のアンケート用紙にチェックし提出してもらいます。集計を出しチェック項目の多い事項に対し改善案を出してもらい職員間で周知し改善に努めていくよう努めております。1回で終わる事が無いよう半年後に再度アンケートを行い改善進捗を把握しております。また、職員での声掛けを徹底し一人で抱え込むことがないように面談を行う事を心掛けております。

質：事故報告が出ていますが居室のベッド柵は何点柵ですか？また、柵で身体拘束に繋がる事もあると伺いますが対策は行っておられますか？

応：居室のベッド柵は基本2又は3点柵です。体動が多くベッドから立ち上がりの多い利用者様に対しては、都度、居室環境を変え拘束に当たらない距離でのベッド設定を行い対応しております。

質：低床ベッドからのずり落ち事故の後の対策は行っておられますか？

応：体動が多いため、ご家族様と相談し対応策として床に厚いジョイントマットを敷き、床に降りられた時の衝撃が緩和されるよう対応しております。